

教える満足よりも、  
学ぶ喜びを。

COLLABORATIVE &  
AUTONOMOUS  
LEARNING



特定非営利活動法人  
学習開発研究所

〒612-8105

京都市伏見区東奉行町1番地  
桃山グランドハイツ714号室

TEL/FAX (075) 601-1423

<http://www.u-manabi.org/>

## 協調自律学習の 体験と開発

チームによる協同開発

NPO法人 学習開発研究所

2006

主催 NPO法人 学習開発研究所  
後援 日本情報教育開発協議会(JADIE)  
教育システム情報学会(JSiSE) 関西支部  
協力 千里金蘭大学

## 多様な人が主体的に学ぶ

さまざまな学習者が、協力して主体的に学ぶような学習環境をデザインしてみませんか。

この講座では、大学生、高校生、中学生はもちろん、社会人が活発に学習するような教材を、受講生同士がチームを組んで開発していきます。

このような方に受講することをお勧めします。

- 教材開発の仲間が欲しい
- 新しい学習観・授業観の転換に悩んでいる
- 組織全体の能力を引き出そうとしている(学級/学年/学校/大学/組織メンバー)
- 情報活用能力を引き出す教材を開発したい
- 「教室内だけの学習」では不足と感じている(ユビキタス学習の教材開発がしたい)



## 参加し、体験し、開発する

- 1 さまざまな人が活発に学習に参加するような教材を体験し、その構造を理解します。
- 2 その教材を自分の授業や指導に活用することを検討します。
- 3 学習者が協調し自律して学ぶような教材をチームで開発します。グループでのお申し込みを歓迎します。

週	Unit	各レッスンのテーマ 参加者のニーズと進度で調整します				
1	1	講座全体の説明と協同開発の意義	集合	7/1	協調学習	
	2	チームメンバーをよく知ろう				
	3	チーム学習を始めよう				
2	4	メタファ、イメージ、モデルと開発	遠隔	7/8		
	3	5	迫真的テーマによるチーム学習	集合		7/15
6		構想を発表する準備をしよう				
7		協同開発の構想を発表し評価し合う(チーム間)				
4	8	協調自律学習の開発と評価の方法	遠隔	7/22		協調自律学習
5	9	私が学習開発するテーマの構想と準備		7/29		
6	10	私が学習開発するテーマの発表	集合	8/5		
	11	最終教材の設計を発表する準備をしよう				
	12	最終教材の設計の発表と評価(チーム内)				
7	13	教材の視覚デザイン	遠隔	8/12		
8	14	最終教材の発表と評価(チーム間)		8/19		
9	15	コースのまとめと今後の研究方法		8/26		

## 日時・場所・お申込み

### 予定日時

- 半日集合研修会  
7月1日(土), 7月15日(土), 8月5日(土)
- 遠隔学習(学習支援システムによる)  
7月8日(土), 7月21日(土), 7月28日(土),  
8月12日(土), 8月19日(土), 8月26日(土)

### 半日集合研修会の開催場所

千里金蘭大学

<http://www.kinran.ac.jp/univ/>

### お申込み

お申込みは以下のホームページをご覧ください。  
<http://www.u-manabi.org/>

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 学習開発研究所

e-mail: [info@u-manabi.org](mailto:info@u-manabi.org)

資料代(学習支援システムの使用料も含む)

一般 10,000円

会員 5,000円 (入会受付中)

# C & A L

協調自律学習の体験と開発

